



こんにちは。校長の内田です。

梅雨だというのに思ったほど雨が降らないです。数日前に夜中に豪雨と雷がありました。関東地方の天気予報ではしばらくは曇り、晴れが続きそうです。それに比べ、九州地方南部（鹿児島県、熊本県）は線状降水帯が何度も襲い、河川が氾濫したり、橋が流されたりと大きな被害が出ています。昔は「線状降水帯」なんて言葉は聞いたこともありませんでしたが、ここ数年はよく聞くようになりました。2014年の広島県での大雨から注目され、気象庁が2021年から予報を出すようになったからでしょうか。

これから日本、世界の気候はどうなってしまうのでしょうか。心配です…

さて、前期の期末テストが7月12日（水）から始まります。もう準備万端かな？だったらいいけどなあ。ここまできたから、ここであがいてもしかたない？いやいや、最後のあがき大事です。あがけるだけあがきましょう。

それでは、今日は最近のできごと3つです。

## その1～ コンソメスープ



ある日のお昼頃、お客さんと話が終わって、校長室を出ると4人の男子生徒。なにかものを言いたげ～。

「校長先生！」えっ？！何、何？？なんか言いたいことでもあるの？？「校長先生、調理実習でコンソメスープを作ったから、食べてください。」

おっ～～、そういうことか。嬉しいじゃないですか。なかなかそんなことはないし。4人に囲まれながら調理室へ。なんか拉致されてる気分。（笑）

調理室に到着すると、そこにいた家庭科のS石先生が「本当に呼んできたんだ！」とびっくり！（笑）そうですね～。その気持ちわかります。調理台の上にスープボールに入ったコンソメスープ。中身は玉ねぎ、キャベツ、ニンジン、ベーコンかなあ。

そんなにみられると食べにくいんだけど…。スープにスプーンを入れて、一口。うんうん、なかなか上手にできています。おいしいです。欲を言えば、もう少しベーコンが欲しかった。（笑）



でも、呼んでくれて本当にありがとう。感激です！！

そういえば、そのうちの一人が持っていたポケモンのカード。1枚7,000円だとか。高っ！！手にしたけど、どう見ても7,000円には見えない。「学校にこれは持ってきちゃいけないから、没収します」と言って、私のポケットに入れたら、めちゃめちゃ慌ててました。（笑）そんなことはしませ～ん。ちゃんと返しましたよ。



## その2〜〜 たなばた 七夕



昇降口に入って、階段の上り口のところに、生徒会が設置してくれた七夕の笹の絵があります。そこに短冊とペン、セロファンテープが置いてあって、各自の願いを書けるようになってます。今年は貼られている短冊の多いこと。(驚)下の絵は見えなくなり、短冊の上にまた短冊、壁の上のほうまで貼ってあります。どうやってあんな高いところまで貼れるんだろう…。

読んでみると結構おもしろい(おもしろいって言っちゃいけないですが)。「幸せになりたい」、「願いがかないますように」、「健康でいられますように」うんうんそうだよね〜。「幸せにして!」んっ?!誰に言ってる? 幸せは自分でつかみ取ってください。「彼氏欲しい」「彼女欲しい」、「お金欲しい」やら多いなあ。(笑)どさくさに紛れて「単位欲しい」それは自分で勝ち取ってください。神頼みではもらえません。(笑)「内定ください」これから頑張るね。「席替えしたい」それは先生に言ったほうがいいんじゃない?

まだまだ紹介したいけど、これくらいで、本当に突っ込みどころ満載の短冊。素敵です。

廊下を歩いていると、生徒会長に会いました。「今年の短冊はすごいたくさん貼ってくれてるね」と声をかけたら、とても喜んでました。やっぱり企画をして、それにみんなのがのっかってくれると嬉しいですね。



## その3〜〜〜 さいのう 才能!

先日、ある先生から、「アートで活躍するユニークな生徒がいて、先生にご紹介したいんですけど、予定はいかがですか? 生徒と展示会のチラシを持参する予定です。数年間支援してきて、作品が認められるようになりました。」とメールが来ました。「〇〇日の△△時だったら、空いてるので来てもらっても大丈夫だよ。」と返信しました。

そして、予定した日時。先生と一緒に生徒が入ってきました。持ってきてくれた作品はこちら。→→→→→

これは「第1回ざまユニバーサルアート展」で全応募作品の中から「座間市教育長賞」を受賞した作品です。これは市長賞に次ぐ、二番目の賞です!

受賞した本人と話しましたが、1年次の時の美術の授業で、当時の先生が自分の絵に関心を持ってきて、ほめられて、絵を描く楽しさを知り、それから時間がある限り、絵を描き続けたそうです。将来



絵で生活ができればいいと夢も持っています。本当に素敵です。

この絵の審査員の講評です。「遠くから見ると美しいパターンのデザインのようにですが、近づくと実に多様な幾何学的な形が描かれていることに気づき、絵に引き込まれます。作者が描きあがったら12時間も経っていたというほど、没頭した熱量が静かに伝わってきました。青に塗ったら何だか見栄を張っているように見えたという作者のコメントがありましたが、もっといろいろな色に塗ったこの絵を見たくりました。」

1日12時間も描き続ける?? 私にはそんな集中力はありません。その集中力、うらやましいです。人の才能はいつ開花するかわかりませんね。信じて頑張れば、いつかは花が開くんでしょう。たとえ開かなかったとしても、その努力は決してむだにはならないような気がします。

8月14日～20日、座間神社すいめい2Fギャラリーで、「三人展」にも出品されています。「異彩アーティスト」なんて言われるなんて、なかなかいいことです。すべてのことに凡人な私はうらやましくて仕方ないです。機会があったら、ぜひ観に行ってみてください。



今日はここまでです(了)